

東京学芸大学書道科同窓会 硯心会主催

東京学芸大学 アート・アスレチック教育センター共催 領域横断シンポジウム

芸術教育のチカラ

―教育の現場から音楽教育、美術教育、工芸教育、書道教育を語る―

日時：二〇二四年八月二十五日(日)午後十四時～十六時三十分

場所：東京都美術館講堂(東京都台東区上野公園八―二六)

参加費無料

※参加には事前申し込みが必要です(裏面参照)

高校生は芸術教育の意義を実感しているのだろうか。

教員は芸術教育の必要性を理解しているのだろうか。

社会では芸術教育の重要性がしっかりと認知されているのだろうか。

本シンポジウムでは、芸術教育の持っている魅力＝“チカラ”を、音楽、美術、工芸、書道別々に考えていくのではなく、

領域横断的に考えていくことにより、芸術教育の可能性を追究していきたいと思います。

併せて、芸術科目間での領域横断的な実践の可能性も追究していきたいと思います。

主催 東京学芸大学書道科同窓会 硯心会

共催 東京学芸大学 アート・アスレチック教育センター

登壇者

島田 沙苗 SHIMADA Sanae

国立音楽大学音楽教育学科卒業、東京学芸大学大学院音楽教育専攻修了。
大学時代より合唱指導・読譜指導に力を注ぎ研究活動をしている。
セゲド国際合唱指揮セミナー及びカンテムス国際合唱祭(ハンガリー)にて
合唱指揮ディプロマ取得。都立高に20年近く勤務。現在、都立本所高等学校教諭。



音楽

美術

嶽 里永子 TAKE Rieko

鹿児島県出身。東京学芸大学大学院教育学研究科美術教育専攻修了(修士)。
2008年から現在まで東京学芸大学附属国際中等教育学校(略称TGUISS)美術教諭。
2017年から2年間、文科省の在外教育施設派遣教師として、泰日協会学校バンコク日本人学校中学部に赴任。
2024年現在、国際バカロレアMYP・DP認定校であるTGUISSにて、世界基準の美術教育を意識し実践している。



神田 春菜 KANDA Haruna

東京学芸大学大学院教育学研究科美術教育専攻修士課程修了。
2016~2021年度、国立教育政策研究所教育課程研究指定校事業、
高等学校芸術(工芸)や『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する
参考資料【高等学校芸術(工芸)】の調査研究協力。2013年より現在まで、
東京学芸大学附属高等学校教諭。



工芸

書道

荒井 一浩 ARAI Kazuhiro

東京学芸大学教育学部書道科卒業、筑波大学大学院芸術研究科書専攻修了。
全国大学書写書道教育学会理事。1998年より現在まで、
東京学芸大学附属高等学校教諭。

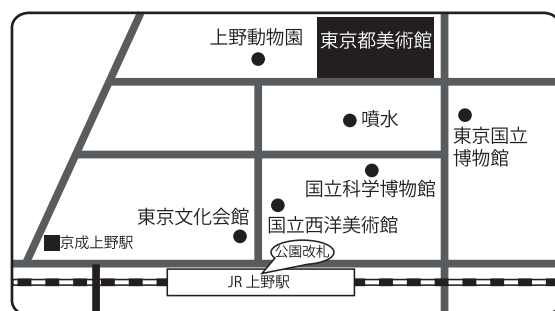


司会 加藤 泰弘(東京学芸大学教職大学院教授)

企画 草津 祐介(東京学芸大学芸術・スポーツ科学系准教授)
岡田理佐子(東京学芸大学アート・アスレチックセンター助教)
齋藤真智子(東京学芸大学アート・アスレチックセンター助教)

参加申し込み方法

参加希望者は、右の二次元コードからお申し込みください。または以下問い合わせ先までメール等にてお申し込みください。(硯心会書展出品者は出品者宛に送付する出席返信ハガキにてお申し込みください。)その際、参加希望者全員のお名前、勤務先または期(卒業生のみ)、メールアドレスを記載ください。定員となり次第、申し込みを締め切らせていただきます。



JR 上野駅「公園改札」より徒歩7分
東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅「7番出口」より徒歩10分
京成電鉄京成上野駅より徒歩10分

8月23日(金)~29日(木)9時半~17時半(各日入場17時まで、29日は入場15時まで)の期間中、
「第48回学芸書道全国展 併催 第43回硯心会書展」を東京都美術館2階第4展示室にて開催しています。

お問い合わせ

東京学芸大学 芸術・スポーツ科学系 草津祐介研究室
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学 芸術・スポーツ科学系
Tel & Fax: 042-329-7258(直通) Mail: ykusatsu@u-gakugei.ac.jp

デザイン=原田澤